**地域密着型サービス運営推進会議記録（第6回）**

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 施設名 | グループホーム高砂 | |
| 施設種類 | 認知症対応型共同生活介護 | |
| 開催日時 | 令和5年2月14日 | |
| 会場 | 新型コロナウイルス感染拡大防止の為、文書で報告 | |
| 参加者 | 利用者代表 | 0人 |
| 利用者家族代表 | 0人 |
| 地域住民代表 | 1人 |
| 有識者 | 0人 |
| 高齢者お世話センター | 1人 |
| 市職員 | 0人 |
| 事業者 | １人 |

|  |  |
| --- | --- |
| 報告事項 | １、施設状況について  男性1名、女性16名　計17名、平均介護度1.6  12月22日、入院の為、要介護1の女性が退所  12月26日、入院の為、要介護1の女性が退所  12月29日、入院の為、要介護5の男性が退所  1月13日～要介護1の男性が入所  2月6日～要介護１の女性が入所  2月10日～要介護3の女性が入所される。  今月中に要介護2の女性が入居予定。  ２、入所者状況について  12月15日、新規入居の男性が家族送迎で来られる。昼食後の検温で  39.7℃の熱発あり。すぐ自室で過ごしてもらい、家族送迎で医療機関  受診し、コロナ陽性であった。  12月19日朝、入所者様１名　熱発あり。抗原検査(＋)　同じテーブルで  あった入所者様2名も抗原検査を行う。抗原検査(－)  12月19日夜、職員1名  12月21日、職員1名  12月22日、入所者様1名  12月26日、職員1名  12月31日、入所者様1名、職員1名  　1月4日、職員1名  　入所者3名と職員5名が罹患してしまう。  ご家族様には、面会制限をお願いし、ご協力をいただいていたのに  新規入居者が持ち込んでしまい、気づかず同じテーブルで昼食を食べた  ことで、このような状況を招いてしまった。  19日に罹患した入所者様が重症化され、21日、阿南医療センターに入院  となる。あとの入所者様は重症化せず、回復される。  ３、行事報告について  　新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、ボランティアさんの慰問や  　外出行事は自粛している。  　12月下旬～1月上旬に予定していた行事は、クラスターが発生してしまっ  　た為、中止となる。  　1月28日　お誕生会  　2月3日　　節分　豆まき  ４、職員研修報告  　12月の勉強会　※感染対策委員会　　　※食事委員会  　1月の勉強会　※褥瘡予防対策委員会　　※防災対策委員会  　　　　　　　　※入浴委員会  　2月11日　「身体拘束せずに事故を防ぐ方法―認知症利用者の事故防止  　　　　　　　対策―」WEBセミナー視聴  ５、感染対策について  　夏に続き、またクラスターが発生してしまい、再度、感染対策の見直し  　を行う。今回は、新規入所者様に対する対応の不備があった。入居時の  　検温は問題なかったが、抗原検査ができていなかった。その時点で、陽性  　反応があったかどうかは不明ではあるが、その後、感染が拡大したのは  　事実であり、水際対策の不備であった。以降の新規入所者様には、抗原  　検査を実施している。  　2月に入り、今のところ、インフルエンザ等　感染症の罹患者はいない。 |
|  |
|  | |
|  |  |
|  |